

第 1 7 号様式（第 3 2 条関係）

高年齢求職者給付金に相当する退職手当支給申請書			
年 月 日			
(宛先) 松山市長			
申請者		住 所 氏 名	
高年齢受給 資格証番号	第 号	退職年月日	年 月 日
退職当時の 所 属		職 名	
求 職 申 込 年 月 日	年 月 日	待 期 日 数	日
上記の者が次の期間失業していたことを証明する。			
年 月 日			
公共職業安定所長			印
1 待期日数を必要とする者			
(1) 退職の日の翌日以後求職の申込みをした日(年 月 日)から			
日間(待期日数)			
(2) 待期日数満了の日の翌日(年 月 日)から			
支給期日(年 月 日)まで 日間			
2 待期日数を必要としない者			
退職の日の翌日以後求職の申込みをした日(年 月 日)から			
支給期日(年 月 日)まで 日間			

記入例

第17号様式（第32条関係）

高年齢求職者給付金に相当する退職手当支給申請書			
高年齢受給資格証番号、待期日数、は受給資格証を確認して記入してください。		令和〇年〇〇月〇〇日	
(宛先) 松山市長			
申請者		住所	松山市〇〇町〇〇番地
		氏名	〇〇 〇〇
高年齢受給資格証番号	第 〇〇-〇〇 号	退職年月日	令和〇年〇〇月〇〇日
退職当時の所属	〇〇〇課	職名	〇〇〇〇
求職申込年月日	令和〇年〇〇月〇〇日	待期日数	〇〇日

上記の者が次の期間失業していたことを証明する。

令和〇年〇〇月〇〇日

(松山) 公共職業安定所長 印

1 待期日数を必要とする者

(1) 退職の日の翌日以後求職の申込みをした日(令和〇年〇〇月〇〇日)から

〇〇日間(待期日数)

(2) 待期日数満了の日の翌日(令和〇年〇〇月〇〇日)から

支給期日(令和〇年〇〇月〇〇日)まで 〇〇日間

2 待期日数を必要としない者

退職の日の翌日以後求職の申込みをした日(年 月 日)から

支給期日(年 月 日)まで 日間

太枠内は公共職業安定所に記入押印を依頼してください。待機日数の有無によって1又は2どちらかの証明をお願いします。